

4月期定例番組審議会議事録

1. 開催の日時 平成29年4月13日(木) 午前11時

2. 開催の場所 栃木放送本社会議室

3. 委員の出席 委員総数9名
出席委員7名
欠席委員2名

出席委員名	委員長	増田仲夫
	副委員長	太田照男
	委員	竹内明子
	委員	大島幸雄
	委員	荒川政利
	委員	平野博章
	委員	河又弘子

局側出席者氏名	代表取締役社長	竹澤一夫
	報道制作局長	川島育郎
	報道制作局編成部長	宇賀神仁
	報道制作部	鈴木景子

4. 議 題

- (1) 「日曜ジャズ倶楽部」(毎週日曜日23:00~24:00放送)について
- (2) 春の番組改編についての報告
- (3) その他

5. 議事内容

(1) 「日曜ジャズ倶楽部」について

試聴番組：4月2日（日）に放送した番組を予め試聴

議題説明：番組制作を担当する報道制作部・鈴木が番組の概要について説明。
次に審議に入る。

各委員からは、

- （放送）時間的に、じっくり聴くにはよい。ジャズマニア以外の人にも聴いてもらえるよう工夫が必要。
- 心地よく聴けた。（ジャズの街をPRしている宇都宮の）名声を高めるには非常に良い番組。
- ジャズについては、そんなに知識はないが興味はある。（番組的には）変な説明もなく十分。心地よく聴かせてもらった。日中に、イントロダクション的な番組を作って、この番組に誘導するというような形も良いのではないか。
- （自分自身は）ジャズと接点がなかったが、この番組は1時間スツと聞いた。前半後半にメリハリもあり、洗練された番組と評価できる。
- ナレーションがすごく良い。昼間、この番組を宣伝する事も必要かと思った。
- 別に、初心者向けコーナーなどを作れるといいのではないか？ジャズのライブなども収録して、ぜひ放送して欲しい。とても良い番組と感じた。
- かなりマニア向けの番組だが、（ラジオに）マニア向け番組があるのは当然。
- 過去の再放送があっても良いのではないか？また、（地元出身の）ナベサダ（渡辺貞夫さん）の曲を市民としてもっと聴きたいとも思っているので、ナベサダのコーナーを定位置において欲しいと思った。
- 地方で長くやっている番組は珍しいので、もっと番組を宣伝すべき。

などの意見が出された。

当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えた。

(2) 春の番組改編についての報告

報道制作局長・川島が今年春の番組改編について、日中の時間帯に大きな改編は行わなかったものの、栃木放送として数十年振りに、水曜と木曜の夜の時間帯に2時間半のワイド番組をスタートさせた事を報告した。

(3) その他

委員から、ラジオショッピングにおける表現について、過激にならないように十分注意するよう意見があり、当社としては、努力していく事を伝えた。

また、平成29年度の審議会の日程について、基本的には毎月第2木曜日に開催し、8月と1月を休会とする日程で進めていく事を示し、了承を得た。

6. 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。

7. 番組審議会の答申、または意見の概要について

特になし。

8. 番組審議会の答申および意見の概要の公表

① 社の番組「栃木放送からのお知らせ」

(平成29年4月22日 午前8時5分放送)

② 社のホームページに掲載 (平成29年4月18日～)

③ 社事務局に議事録備え置き (平成29年4月18日～)

9. その他の参考事項

当社の番組審議会規定により、平成29年4月1日付けで9名の番組審議委員が委嘱された (全員が再任)。

議題に入る前に、委員長および副委員長の互選が行われ、委員長に増田仲夫氏、副委員長に太田照男氏が選任された。

以上